

話題の最前線を行く

# 成功のヒミツ 失敗しないコツ

《203》

約300の島から成る「ロード」を運営するサウス南太平洋の国・フィジーパシフィックフリーバー1。美しいサンゴ礁の海に包まれた、まさに樂園のような国でダイビングや新婚旅行先として人気だが、実はそれだけでは、近年、英語の留学先として注目を浴びているのだ。

「フィジーは1970年までイギリス領だったことから、英語が公用語なんです。現地の学校は英語で授業が行われるし、テレビやラジオもほとんどが英語なんですよ」  
「そう話すのはフィジー初の英語学校「フリーバ

**住居費**

**授業料**

**入学金**

込み

## フィジー留学15万円の効果



「当時のフィジーは人口の各機関に事業許可を減少によって廃校になる学校がいくつもありました。語学学校をつくれれば職を失った教師の雇用にも貢献できるかもしれない。そう思って、フィジーの低さから生徒を集めるのに苦労したが、年を

重ねることに生徒は増え、現在は年間1500人が入学するという。谷口さんは人気の理由が学習環境にあると語る。「第一に費用が安い。我が校の留学プログラムは1カ月で15万円前後で、渡航費用は別ですが、」

### フィジー留学への違いは？

「安い費用で留学できるという意味では、フィジー留学も数年前から話題になってきたが……」  
「フィジーもまた英語が公用語である。」「80を超える言語があり、貧困格差が大きいフィジーは英語が話せない人も多い。町に出ると英語が使えないこともよくあるんです。でも、フィジーでは小さな食堂や雑貨店でも英語が通じます。しかも、フィジーの人たちほとんどもフレンドリーで、」

重なることに生徒は増え、現在は年間1500人が入学するという。谷口さんは人気の理由が学習環境にあると語る。「第一に費用が安い。我が校の留学プログラムは1カ月で15万円前後で、渡航費用は別ですが、」  
「大学生が多いですが、87歳の男性が学ばれたこともあります。向上心にとともに話しかけてくれる人ばかり。学校の日常でも英語を話す機会が多くなっています。アメリカの大手調査会社が毎年発表する「世界幸福度調査」で、フィジーは直近の過去4年に3度も1位になった国。その理由のひとつが人の渡航しやすくなった。外国人観光客が急増する20年を前に、幸せの国フィジーへ語学留学に出掛ける人は現在、イギリスのケンブリッジ大学が監修するカリキュラムを(取材・文 川中明紀)